



家庭から捨てられるリサイクル可能な古紙類は1カ月で約5kg!

家庭ごみのうち、再資源化可能な古紙類は年間で1人当たり14.7kgとして算出
 $14.7\text{kg} \times 4\text{人家族} = 58.8\text{kg}$ $58.8\text{kg} \div 12\text{カ月} = 4.9\text{kg}$

古紙回収ボックスを利用しよう!

（支所など5カ所に加え、
公民館など12カ所に
10月から順次設置予定）



※イメージ。

古紙回収ボックス設置場所			
コミュニティセンター		公民館	
1	糸崎	10	大草
2	沼田東	11	和木
3	幸崎	12	樫梨
4	鷺浦	開場時間 利用方法  市庁▲ ルールを守って 利用しましょう。	
5	船木		
6	北方		
7	南方		
8	久井		
9	久井南		



古紙回収ボックスの
場所はGoogleマップ
で確認できます

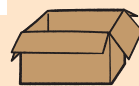
「古紙回収ボク
ス」と検索し、便
利な場所を探し
てください。



! 地域の資源集団回収にも
協力しましょう。

回収した古紙類はどうなるの?

回収後、水に溶かして不純物を取り除き、また段ボールや箱、新聞紙として再生利用されます。



再資源化可能な古紙類って何?

雑がみ

お菓子やレトルト食品の箱、ティッシュの空き箱、
宅配便の紙の緩衝材、カレンダー、封筒など

- ひもで縛る
- 紙袋にまとめてもOK!

NG

(雑がみで出せない物)

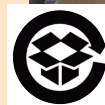
汚れやにおいが付いた紙、
感熱紙(レシート)、カーボン紙、
牛乳パック(ビニール加工されたもの)
など



段ボール

- ひもで縛る
- ガムテープはNG!

段ボールマーク
が目印!



新聞・チラシ

- ひもで縛る
- 新聞とチラシは一緒にOK!

雑誌

- ひもで縛る



家庭から出る食品ロスは 年間で^{おにぎり}669個に相当!

家庭ごみのうち、食品ロスは年間で1人当たり18.4kg。
一般的なコンビニのおにぎりを110gとして算出。
 $18.4\text{kg} \times 4 \text{ 人家族} = 73.6\text{kg}$ $73.6\text{kg} \div 110\text{g} = 669.1\text{個}$

10月は「食品ロス削減月間」

まずは家庭での暮らしを見直そう!

●食品ロスの定義:本来食べられるのに捨ててしまう食品のこと(期限切れ食品や食べ残しなど)●

《 買い物するとき 》

余分な物は買わない



買い物前に
冷蔵庫をチェック!

《 調理するとき 》

賞味期限や消費期限の近い物から使う



食べ切れる
量だけ
作ろう!

POINT! 上手に食品を冷凍しよう!

手付かずのまま廃棄されている
食品に多いのが実は納豆

納豆は冷凍保存が可能です。賞味期限までに食べ切れない場合は冷凍し、自然解凍でそのまま食べられます! パンや肉も冷凍できます。



《 食事するとき 》

残さず食べ切る



ごちそうさま!
完食して笑顔を残そう

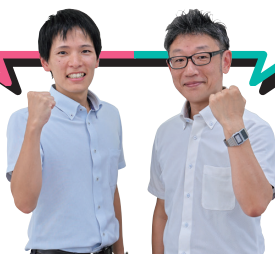


それでも食べ切れないものは フードドライブに!

「もったいない」を「ありがとう」に変えよう

皆さん一人ひとりの意識と行動がごみの減量化やリサイクルにつながります。持続可能な社会の実現に向けてできることから始めましょう!

☎ 環境施設課(☎ 0848-62-4197)



フードドライブとは、家庭で消費されず余っている**食料品の寄付活動**です。集まった食品は社会福祉協議会を通じて子ども食堂や食の支援を必要とする人へ提供されます。買い物の際に、気軽に持参してください。

所 フジグラン三原(円一町一丁目)
1F 食品館 サービスカウンター付近

【寄付対象食品】.....

レトルト食品、お菓子、調味料、乾麺、飲料など

※賞味期限が1カ月以上残っているもの。常温保存が可能で未開封のもの。成分またはアレルギー表示があるもの。



FUJI X 三原市社会福祉協議会 X 三原市
フードドライブは三者連携事業として実施しています。